MACHIDA FLYING FIGHTERS

町田市トランポリン協会機関紙
NO.22 1996.10.1.

世界選手権代表

寺田和雄町田市長から激励される

７月１８日市役所にて

前号でもお伝えしましたが、４月の選考会で世界選手権の代表になった沢木さん、赤池さん森田君の３選手と、友井副会長、森田理事長、沢木さん、赤池さんのお母様が遠征を前にして、寺田和雄町田市長と面会しました。

市長から選考の過程や普段の練習について質問を受け、トランポリンの魅力などについて30分程お話をし、３人を代表して沢木さんの決意表明が行われました。

最後に市長さんから激励の言葉を戴き、記念写真を撮影してもらいました。皆始めての経験なので少し緊張気味でしたが、出発前の良い思い出になりました。

（前列左より、友井副会長、赤池さん、沢木さん、森田君、寺田市長、後列左より、沢木さん、赤池さん、森田理事長）

２０ケ国から９００人以上が参加
（オープン大会は４４ケ国）

第１２回世界年齢別選手権大会

８／２９～９／１ inカナダ

日本選手団は８月２３日に成田を出発し、バンクーバーで行われたオープン大会を見学。２６日にバスで３６０キロ移動して大会が行われるカムループスというたいへんきれいなこじんまりとした町に着きました。ここで２日間の調整を行い大会に挑みました。

朝６時に起床し、体操と食事を済ませ、８時から練習、９時から試合、終了するのが夜の８時～９時というかなりきついスケジュールの中で４日間一生懸命頑張ってきました。

２０００年のシドニー大会からオリンピックに参加することがほぼ確定したトランポリンですが、今回の大会はそれを見据えて今までに例を見ない数の出場国と出場選手があり、また、レベルもかなり上がっており、今までこの大会ではメダルを独占していた日本が３０階級中、金メダル４個しか取れませんでした。

町田の選手たちが出場したダブルミニという種目もロシア、アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア（次回開催国）、ポルトガル（前回開催国）、イギリス、ブラジル、ベルギー、カナダなどが強い選手を沢山送り込んできておりこちらが見込んでいたより数段高いレベルでの争いでした。

＜選手たちの感想＞

◆　今回は始めての遠征だったこともあり、自分の力を充分出し切れず残念でした。しかし、いろいろな国の選手たちと友達になれたり、ユニフォームの交換ができたこと、また他国の文化に触れられたことは自分にとってとてもプラスになったと思います。次回も代表になれるよう練習に励みたいと思います。（南中２年　沢木可奈子）

◆　世界の選手たちの演技はすばらしかった。自分も世界の選手にすばらしいと思ってもらえるような演技が出来るように今後も頑張って練習したい。（南中１年　森田哲朗）

◆　新しい友達がたくさんでき、仲良くなれてよかったです。フランスの選手と交換したチームジャージは一生の宝物です。それと、カナダの文化などいろいろ学べてよかったです。一生懸命練習して２年後のオーストラリアにもまた行きたいと思います。（南中１年　赤池好美）

第８回　町田市トランポリン競技会終わる

９月１５日（祭）毎年の恒例となりました町田市トランポリン競技会が旭町体育館で行われました。今年は久しぶりに全クラスに出場者があり、とても嬉しいことでした。しかし、全体から見ると参加者が横這い状態になってきています。来年はもっとたくさんの選手が出場するような大会にしたいと思います。友達を誘いあってトランポリンの輪をもっと広げていきましょう。お手伝いいただいた皆さんありがとうございました。

［各クラスの優勝者］

園　児クラス	加藤　昌	（町田ひまわり幼稚園）	一般Ａ女子クラス	赤池　好美	（南中学校）
小低女子クラス	横田　みづき	（南第１小学校）	一般Ａ男子クラス	森田　哲朗	（南中学校）
小低男子クラス	長野　澄	（北大和小学校）	オープンＢ女子クラス	広瀬　由実	（マロニエ）
小高女子クラス	横田　いつみ	（南第１小学校）	オープンＢ男子クラス	福世　知行	（慶應高校）
小高男子クラス	松島　徹郎	（相模台小学校）	オープンＡ女子クラス	鍵田　ひとみ	（早稲田Ｃ）
一般Ｂ女子クラス	赤池　芳江	（町田ＦＦＭＣ）	オープンＡ男子クラス	阿部　博司	（稲門クラブ）
一般Ｂ男子クラス	加藤　敦	（南中学校）			

［練習について］

１２月２１日までの練習は基本的に水曜日は小川、土曜日は南つくし野小で行います。学校の都合などで使えない場合は、小川で行います。祭日はお休みです。